

研究課題番号	4-1901
研究課題名	危機的状況にある奄美・琉球の里地棲希少水生昆虫類に関する実効的な保全・生息地再生技術の開発
研究実施期間	令和元年度～令和3年度
研究機関名	九州大学
研究代表者名	荒谷 邦雄

## 1. 委員の指摘及び提言概要

奄美・琉球の里地棲希少水生昆虫類保全のために必要な科学的知見の解明と保全技術の開発の研究であり、レッドリストの評価見直しや種の保存法の種指定に貢献するなど、全体的に目標を上回る成果をあげたと評価できる。環境DNAのさらなる有効性と手法を示され、新しく種の存在を明確化されたことは、特記して評価したい。また、残留性農薬の問題点を指摘できたことは、今後の環境保全につながる成果と期待したい。研究成果として示された保全のための具体的提案が、関係行政機関や営農者など関係者によって実現されるように、科学的助言を行うなど本研究実施者としての貢献に期待する。

## 2. 採点結果

評価ランク：S